

H30A 2 二

【出題の趣旨】

伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書くことができるかどうかをみる。

【正答例】

- ・受付で申し込めばパソコンを利用できますが、数に限りがあります。
- ・パソコンの数は限られますが、受付で申し込むことができます。
- ・受付で申し込んでから台数限定のパソコンを利用します。

【予想される誤答例】

- ①パソコンを利用する際は受付で申し込みます、パソコンは数に限りがあります。
- ②受付で申し込み、パソコンを利用することができます。

【予想される誤答の主な原因】

- ①接続する言葉を適切に用いて三十字以内の一文で書くことができていない。
- ②二つある意見の両方の内容を取り入れて書くことができていない。

【指導のポイント】

- 伝えたい事柄は【意見1】「パソコンを利用するには、受付で申し込めばよい」【意見2】「パソコンは数に限りがある」という内容であることを捉えさせる。
- 伝えたい2つの内容を「が」や「から」などの接続する言葉でつないだり、順序を入れ替えたりするなどして、文意が変わらないよう、適切に組み合わせさせる。
- 「なお」が、ある事柄を述べたあとに他の事柄を付け加える働きをもつ言葉であることを確認させ、「なお、市立図書館では、」に続く形で書かせる。
- 条件を満たして書いているかどうかを見直させる。

【意見1】市立図書館のパソコンを利用するには、受付で申し込めばよいことを伝えよう。

図書だより 第一中学校図書委員会

電子書籍を読んでもいいですか？

- 電子書籍とは？  
パソコンの画面などで読むことができる電子化された書籍のことです。
- 電子書籍を読むには？  
家にパソコンなどがなくても、市立図書館に行くと読むことができます。ぜひ一度、体験してみませんか。
- おすすめの電子書籍は？  
「私たちの町の歴史」という本をおすすめします。私たちの暮らす地域がどのように発展してきたかが紹介されています。
- 利用の仕方を詳しく知るには？  
電子書籍の利用の仕方を詳しく書いたパンフレットが学校図書館にあります。興味がある人は学校図書館に来てください。

【意見2】市立図書館のパソコンは数に限りがあることも書いておくとよい。

なお、市立図書館では、

鈴木さんは、【図書だよりの下書き】の【意見1】と【意見2】の両方の内容を一文で書き加えることにしました。下の□に当てはまる言葉を、「なお、市立図書館では、」に続けて、三十字以内で書きなさい。【意見1】と【意見2】の両方の内容を取り入れて書きなさい。

【過去の関連問題】 平成22年度全国学力・学習状況調査 A 4 二 平成24年度小学校全国学力・学習状況調査 A 7

H30A 8 五

【出題の趣旨】

行書の基礎的な書き方を理解して書くことができるかどうかをみる。

- ①の部分は筆脈を意識して、次の画へのつながりがわかるように書きましょう。
- ②の部分は文字の全体の大きさに気を付けて、偏よりも小さく書きましょう。
- ③の部分は点画を省略せずに、楷書で書くときの筆順通りに横画を最初に書きましょう。
- ④の部分は左下に向けて払い、次の字につながるよう書きましょう。



【作品】への助言として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

【正答】 1

【予想される誤答】

- ・2、3、4

【誤答の原因】

- ・文字全体のバランスとして、偏よりも旁を大きく書くことを理解しておらず、①の偏と④の傍のバランスがとれていることを理解できていない。
- ・③の「くさかんむり」の部分に点画の省略はなく、筆順を変えて次の画につなげていることを理解できていない。
- ・④は最後の画ではなく、右上の次の画へのつながりを意識して書いていることを理解できていない。

【指導のポイント】

- 楷書や行書を毛筆で書く授業を行うとともに書いた文字を自分で見直させたり、グループ等で助言し合わせたりする。
- 楷書は、一つ一つの点画の筆使いや点画の組み立て方、部分の組み立て方に気を付けて書くことを振り返らせる。
- 部分の組み立て方については、文字全体の大きさを踏まえた偏と傍のバランスとして偏よりも旁を大きく書くことを確認させる。
- 行書の書き方の特徴として楷書より「1 点や画の形が丸みを帯びる場合があること」、「2 点や画の方向及び止めや払いの形が変わる場合があること」、「3 点や画が連続したり省略されたりすることがあること」、「4 筆順が変わる場合があること」、「5 筆脈を意識して書くこと」などを挙げさせ、①の部分については、次の画へのつながりが分かるように書けていないことを指摘させる。

【過去の関連問題】 平成22年度全国学力・学習状況調査 A 10 七 平成29年度全国学力・学習状況調査 A 9 六 1、2

H30B1 三

○ 目的に応じて文章を読み、内容を整理して書くことができるかどうかをみる。

この文章を読んで、「天地無用」という言葉を見たときに誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書きなさい。(文章は一部抜粋。出典は文化庁国語課「文化庁国語課の勘違いしやすい日本語」による)

では、「天地無用」を「上下を気にしないでよい」という意味で受け取る人が多いのは、どのような理由があるのでしょうか。その前提として、「無用」の意味を調べてみましょう。

『岩波国語辞典 第7版新版』平成22年・岩波書店  
 むよう【無用】①役に立たないこと。いらぬこと。②「心配御し」③してはならないこと。「立入り」「天地」(上下を逆にしてはならない)という注意書き)④用事が無いこと。「一〇の者 入るべからず」

②の例にあるように「天地無用」の「無用」は「してはならないこと」という意味です。かつて、アニメ番組『ドラえもん』の主題歌の中に「落書き無用」という言葉がありました。これは「落書きをしてはならない」という意味で、「天地無用」も同じ使い方をしています。このように「無用」の用法は、かつては注意書きなどによく見られました。しかし、現在は「落書き禁止」「立入禁止」など、「禁止」という言葉を用いたり、もっと丁寧に「……しないでください」「……は遠慮ください」などと書かれたりするようになっています。そのために、「無用」という言葉に「してはならないこと」という意味での使い方があること自体、分りにくくなっているのかもしれないです。

また、「無用」の意味が「してはならないこと」であることが分っていたとしても「天地に逆にする」という意味が通じません。「天地無用」は、「天地を逆にする」と「無用」のよりに傍線部当たる内容が省略された言い方になっているのです。字面だけを見ても、そのことは分かりませんが、本来の意味で読み取るのは難しいでしょう。

「落書き」や「立ち入り」とは違って、「天地」という言葉自体には「してはならない」というような内容がありません。「逆にする」という省略部分に気づかなければ「無用」の意味は「役に立たないこと。いらぬこと」や「用事が無いこと」に取られかねないです。その結果、「天地は関係ない」「上下は気にしなくていい」「天地に用事は無い」「天地は関係ない」などと解釈されることになりやすいと考えられます。

【正答例】  
 ・現在は、「してはならないこと」という意味を表す際に、「無用」以外の言葉を使うことが多く、「無用」という言葉に「してはならないこと」という意味があることが分りにくくなっているのかもしれないから。また、「天地無用」は「逆にすること」に当たる内容が省略された言い方になっていて、それに気付かないと「無用」を他の意味で捉えかねないから。

【予想される誤答の主な原因】  
 ・目的に応じて文章を読み、論の展開を捉えながら、文章の中心的部分と付加的な部分とを読み分けて内容を整理して書くことができていない。この文章では、「では、…どのような理由があるのでしょうか」と述べた上で、複数の理由を示している。理由を捉える際に、段落や文の始めにある指示語(このように・そのために)や接続詞(また)及びこれらと同じような働きをもつ語句(かつて・「落書き」や「立ち入り」とは違って)などに着目して読むことができていない。

授業場面で(目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く授業)

では、「また」という接続詞を使って二つの理由をまとめましょう。

現在は、「してはならないこと」という意味を表す際に「無用」以外の言葉を使うことが多く、「無用」という言葉に「してはならないこと」という意味があることが分りにくくなっているから。また、「天地無用」は「逆にすること」に当たる内容が省略された言い方になっているので字面だけを見ても分からないから。

今日の授業を振り返って、理由をまとめるときには、どのような語句に着目することが大切だと思いましたか。

段落や文の始めにある指示語や接続詞などに着目することが大切だと思いました。

**Point** 目的に応じて文章を読み、内容を整理して書くためには、段落や文頭にある指示語、接続詞などに着目した読み方をすることが大切であることを振り返らせます。

筆者はいくつの理由を述べていますか。また、それはどの言葉に着目すると分かりますか。

二つだと思います。「また」という接続詞に着目すると分かります。

一つはどのような理由ですか。

かつて、「落書き無用」など「してはならないこと」という意味で使われていました。しかし、現在は「落書き禁止」など「禁止」という言葉を用いています。そのために、「無用」という言葉の意味が分りにくくなっているからだと思います。

どのような言葉に着目して考えをまとめていますか。

「かつて」、「しかし」、「現在」、「そのために」という語句に着目してまとめています。段落や文章の始めにある語句に着目して読むと筆者の論の展開が捉えやすいです。

**Point** 筆者の論の展開を捉えさせる手がかりとなる段落や文頭の語句、指示語や接続詞などに着目させ、読みの方向性を捉えさせます。

もう一つの理由は何ですか。

「天地無用」は「逆にすること」に当たる内容が省略された言い方になっていて、それに気付かないと「無用」を他の意味で捉えてしまうからだと思います。

皆さんは、「煮詰まる」という言葉の意味を知っていますか?

「これ以上良い考えが浮かばない」という意味だと思います。

現在、そのような意味で使う人が多くいますが、本来は、「議論が十分に行われて結論の出る段階になる」という意味なのです。このように本来とは違う意味で使われている言葉が他にもあります。では、この文章を読んでみましょう。

「天地無用」は「荷物の上下を逆にしてはいけない」という意味であることをはじめて知りました。

「天地無用」も違う意味で使われているのでしょうか。

そうだと思います。それはなぜなのか、もっと深く読んでみたいです。

**Point** 本来の意味とは異なる解釈がされている言葉について関心を持たせ、本文の筆者の問題提起に即して、本時のめあてを明確にします。

終末 展開 導入

**めあて** 「天地無用」という言葉を誤った意味で受け取っている人が多い理由を筆者の考えを基にまとめよう。

煮詰まる 意味：議論や考え等が出つくして結論を出す段階になる。  
 天地無用 意味：荷物の上下を逆にしてはいけない。

1 **かつて** 落書き無用 天地無用 立入り無用  
 ↓  
 落書き禁止 立入禁止 ……しないでください。 ……は遠慮ください。

2 **また** 天地無用 = 省略 天地を逆にすること無用

**そのために** 使い方が分りにくくなっている。

**まとめ** 「無用」という言葉に「してはならないこと」という意味があることが分りにくくなっているのかもしれないから。また、「逆にすること」に当たる内容が省略された言い方になっているので、字面だけ見ても分からないから。

段落や文の始めにある指示語や接続詞などの語句に着目し、筆者の論の展開の捉えることが大切。